

骨子案及びヒアリング項目へのご意見について

中間とりまとめ骨子（第4回検討会時点）案

No.	いただいたご意見	事務局
1	骨子のみだと、本文が現時点では不明な部分があり、意見することに限界があるため、文案が調った段階でも改めて意見照会してほしい。	改めて文案が調った段階でも意見照会いたします。
2	第2の1「交通系ICカードの普及」については、検討会で扱われていないのではないかと。	過去の国における検討等について経緯として触れる予定です。
3	第2の4「リアルタイムデータ利活用場面の多様化」にリアルタイムデータの種類を先に整理すると論点が定まるのではないかと。	<p>具体的な文案を調べていく段階で、ご指摘踏まえ対応させていただきます。</p>
4	各事業者の自由な取組みを早い段階で制約することにならない内容を望む。	
5	チケット、データ連携双方の規格統一への期待はあるが、“〇〇協議会”のような組織が新設されて協議会の承認が必要かつ長期になることはビジネス性の支障ともなり、競争領域における手続きの簡略化、スピード化について盛り込んでいただきたい。	
6	「多様なチケット手法」の表現が誤解を招くのではないかと、MaaS関連データの連携に関するガイドラインとの表現ぶりの整合	

ヒアリング項目について

No.	いただいたご意見	事務局
1	現時点の構想などが無い部分については、「一般的な意見」としてご回答することしかできない項目が多い印象である。	可能な範囲で、現在のお考えを教えてくださいと幸いです。
2	記載例が誘導的ではないかと。	検討会で出た意見などを記載の分量例として掲載しておりますが、記載例にかかわらず、自由に記載いただければ幸いです。
3	質問4「チケットにおける将来的な連携の在り方」について、手法間、交通モード間、エリア間の連携の必要性の3つの違いが分かりづらい。	チケットにおける連携を想定する際の視点として、手法や交通モード間、エリア間を想定しているところ、それぞれの連携の必要性についてお伺いさせていただきたいものです。
4	全体的にデータの流通に触れていますが、データ基盤などへ流通させるのであればデータ形式やデータフォーマットの共通化、それにかかる事業者のコストといった観点もある。	質問7-4や質問8などで、ご指摘をいただいた観点も含めてご回答をいただくと幸いです。